



岡山青年部会だより

特別号

編集・発行:一般社団法人岡山ビルメンテナンス協会
青年部会広報委員会
平成29年7月21日発行

岡山県代表 福本選手 全国大会へ!



成績発表後の記念撮影

右から優 勝	村山繁寛選手	三栄産業株式会社 (広島)
準優勝	福本悦美選手	公益財団法人岡山県愛染会 (岡山)
第3位	山崎良太選手	北陽ビル管理株式会社 (島根)

平成29年6月16日、第14回ビルクリーニング技能競技中国大会in山口が山口県周南市で開催されました。岡山青年部も研修旅行を兼ね、岡山県代表選手の応援をするためバスで参加してきました。

岡山県代表として、当日の出場順に、田中文字選手(倉敷警備保障株式会社)福本悦美選手(公益財団法人岡山県愛染会)、上橋理浩選手(株式会社ジェイアル西日本岡山メンテナンス)の3名が出場され、多少緊張しながらも素晴らしい競技を披露してくれました。

中国5県からの代表選手16名がしのぎを削った結果、優勝は圧倒的な力量と安定感を感じさせた村山繁寛選手(広島県代表)、準優勝は優美かつ、ていねいな作業を見せた福本悦美選手(岡山県代表)、第3位がプレッシャーのかかる第1組ながら軽快な動きを見せてくれた山崎良太選手(島根県代表)となり、中国大会上位2名に与えられる全国大会出場権を福本選手が見事にしました。

岡山県代表選手としては24年ぶりの出場となる全国大会は、今年の11月16日、東京ビッグサイトで行われます。

岡山県代表選手と決まった日から当日まで練習を積み重ねられ、当日感動を与えてくれた3選手、本当にお疲れ様でした。

また大会開催にあたられました関係者の皆様、山口県協会の皆様に感謝申し上げます。

(広報委員会)

「今まで通りのことをすればいい」、「この大会に出れたことに価値がある」、「みんな応援してくれている」と思うと自然と平常心に戻れ、スタートの合図も声高々とすることができました。

コート以外の作業はあまり戸惑いもなくできたのですが、コートの中の作業は床の色や素材に少し戸惑い、いつものようにはできませんでした。

「中国大会を終えて」
今回、初めてビルクリーニング中国大会に出場させていただきました。

岡山大会の時は緊張で手が震え、普段通りのところが全くできず、悔しい思いをしました。中国大会への出場が決まっていたので今まで以上に練習をしました。

一緒に出場することが決まっていた田中選手と何度か合同練習をさせてもらい中国大会にのぞみました。

会場につき、あまりの会場の広さにビックリし、不安な気持ちのまま開会式が始まりました。

私より先に田中選手の競技が始まりました。田中選手の頑張りや努力を見てきていたので「頑張れ!」と自分のことのように緊張しながら応援をしました。

それからすぐ自分の順番が回ってきました。コートの近くに行くまでは心臓が飛び出しそうならいドキドキしていましたがコートのそばを見ると、手作りの横断幕やうちわを持って応援してくださる皆さんの姿が目に入ってきました。

手作りの応援グッズが嬉しいようにな少し恥ずかしいような気持ちで思わず笑みがこぼれ、緊張がなくなってきました。

「夢?それとも何かの間違い?」名前の呼び間違え?」など色々思いましたが、賞状を手にしたとき夢じゃなかったあと嬉しく思いました。

帰りのバスで皆様から色々と声をかけていただきとても嬉しかったです。一緒に岡山県代表として出場した田中さん、上橋さんとの出会いもとても大切なものになりました。

今回、指導してくださった岡山協会の方、講師の方、会社の方、そして応援してくださった皆様、本当にありがとうございます。

11月の全国大会に向けて、これからもお世話になると思いますがよろしくお願ひします!

出るからには一生懸命頑張りたいと思います。

中国大会、そして全国大会という貴重な経験をさせていただけることに感謝しています。

公益財団法人岡山県愛染会
福本 悦美

ポリッシュヤーの動線も少し間違っし、バキュームは吸い付きすぎて前に進まないし、汚水は床に染み込んでいったのか残ってないし...

練習の時とは明らかに違ったのでそこからその床に合わせるよう作業していきました。

応援してくださる方々の声もすっかり聞こえるぐらいリラックスして作業ができました。

「終わりました」と言ったとき、不思議と後悔もなく晴れ晴れした気持ちでやりきったという思いでいっぱいでした。

閉会式になり、成績発表の時「4位?5位?もしかしたら3位になれるかな?」と思いつながら発表を聞いていました。

3位の方が呼ばれたとき「残念だったな。でも楽しかったな。」と思っていました。

2位で自分の名前を呼ばれたとき正直、驚きの一言で戸惑いました。

「夢?それとも何かの間違い?」名前の呼び間違え?」など色々思いましたが、賞状を手にしたとき夢じゃなかったあと嬉しく思いました。

帰りのバスで皆様から色々と声をかけていただきとても嬉しかったです。一緒に岡山県代表として出場した田中さん、上橋さんとの出会いもとても大切なものになりました。

今回、指導してくださった岡山協会の方、講師の方、会社の方、そして応援してくださった皆様、本当にありがとうございます。

11月の全国大会に向けて、これからもお世話になると思いますがよろしくお願ひします!

出るからには一生懸命頑張りたいと思います。

中国大会、そして全国大会という貴重な経験をさせていただけることに感謝しています。

公益財団法人岡山県愛染会
福本 悦美

おことわり
今回の特別号は片面のみでお届けします。
ご了承ください。
広報委員会